No. 164

2012年11月15日発行

日本労働組合総連合会 三重県連合会

〒514-0004 三重県津市栄町1丁目891 TEL.059-224-6152 FAX.059-223-3633



「HPアドレス」http://www.jtuc-rengo.jp/mie/(メールアドレス)info@mie.jtuc-rengo.jp

場・地域の労働運動の強化を

連合三重第24回大会

~補強方針を確認を

10月26日津センターパレスホールに於いて、第24回大会を開催しました。

冒頭の挨拶に立った土森会長は、「運動をより一層『選択と集中』を行い、『働くことを軸とする安心社会』 の実現につながる組織拡大と政治活動を強化し、諸活動を進めなければならない。」とした上で「本部が提 起した1000万連合実現に向け連合三重の組織拡大を進め、引き続きすべての働く人の雇用と暮らしを守 るため地域に根ざした顔の見える運動を進めなければならない」と述べました。

中間期となる本年は、昨年の第23回定期大会で確立した運動方針「働くことを軸とする安心社会」を、ど

■2013年度 執行役員■

役 職	新 役 員	組織名	
会 長	土森 弘和	電力総連	
	法所 誠	自動車総連	
	前出 桂一	電機連合	
	岡本博	自治労	
	細井 篤志	三教組	
	藤原 義治	UIゼンセン同盟	
副会長	若杉 俊之	JAM東海	
	太田 富士雄	JEC連合	
	仲 範和	私鉄総連	
	真弓 晋一	全電線	
	結野 幸訓	JP労組	
	広垣 和彦	電力総連	
	奥田 寛幸	ゴム連合	
事務局長	林 克昌	自治労	
	西井 達子	三教組	
副事務局長	吉川秀治	電機連合	
	金森 美智子	電機連合	
	服部 久美	自治労	
	枝松 かおり	三教組	
	池田 歩	自動車総連	
	奥山 真衣	JP労組	
	大林 万貴子	電力総連	
	松岡 秀樹	化学総連	
執行委員	井坂 紀之	基幹労連	
+//1125	伊藤 公則	情報労連	
	堤和夫	運輸労連	
	入谷 政治	JR連合	
	増田 直哉	フード連合	
	道正 哲太	サービス連合	
	小林 昭則	国公総連	
	野田 浩也	全労金	
	犬飼 勝博	自動車総連	
会計監査	加藤 美帆	JEC連合	
	米倉 奈緒美	私鉄総連	

う実現させるかという課題をさらに邁進する年。

そのためにより具体的な政策実現の取り組みや連 合が提起する「1000万連合実現プラン」の取り組み など含む補強方針などが提案、確認されました。

大会の最後には、職場・地域の労働運動の強化や すべての労働をディーセントワークとし、働く仲間を 増やしていくこと、社会制度の改革を通じて持続可 能な社会を実現させることなどを盛り込んだ特別決 議文を満場一致で採択し、活動のスタートを切りま した。



2013年1月8日 旗びらき 場所:津センターパレス 2013年3月3日 春闘決起集会 場所:三重県総合文化センタ 2013年4月27日

三重県中央メーデ-場所:松阪市内

「働くことを軸とする安心社会」の実践について

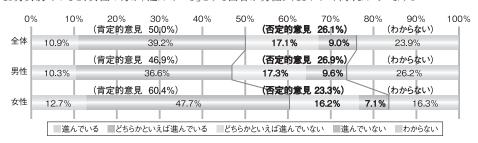
◎連合三重 組合員アンケート

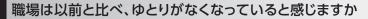
連合三重では、めざすべき社会像である「働くことを軸とする安心社会」の意義と内容を組織全体で認識し、その理念を社会全体で共有する運動を進めています。その一歩として、4万人の組合員を対象とした組合員意識調査を実施、回答は25,425人の皆さんからいただきました。また、意識調査に加え、組合員の皆さまの記述における具体的な意見や要望も頂戴しました。ご協力に感謝申し上げます。

アンケートの内容は職場での労働状況や働くことを軸とする安心社会のイメージ・課題などについて回答をいただきました。下記載は、一部ですがご報告いたします。

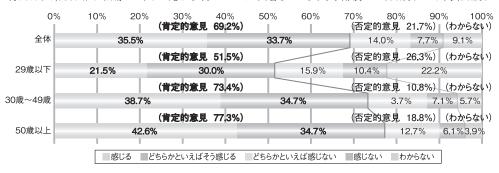


全体の約4分の1にあたる25%以上(6,598人)が「職場での子育てや介護への支援対策が進んでいない」と回答しました。男女別でみると、女性の方が「進んでいる」とする回答が男性より13ポイント高くなっています。





全体の約70%(17,535人)が職場での「ゆとり」がなくなっていると回答しています。年齢別では、30歳以上が高く50歳以上では80%弱となっています。





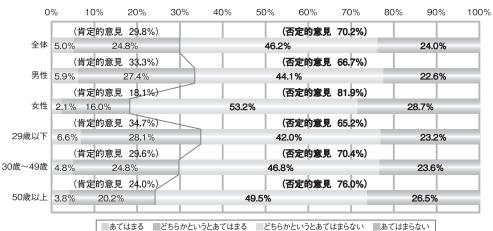
安心で喜びを

社会に

感じられる

「働くことを軸とする安心社会」を創るために、あなたはどんな社会を望みますか

収入は高いが、長時間労働の社会 理想とする社会について、全体の70%が「収入は高いが、長時間労働の社会を望まない」と回答しました。 特に女性の否定的な回答は80%を超えています。





詳細については、報告書冊子を配布します。単組、構成組織・地域協議会での内部論議や日々の労働運動に活用ください。 また、連合としても調査結果を春季生活闘争、組織拡大と強化、政策・制度の提言などあらゆる取り組みに反映して、運動を進めていきますのでご支援とご協力をお願い致します。

2.5万人の組合員アンケート結果を有識者で議論

~タウンミーティングINみえを開催~

9月22日、津リージョンプラザに於いて対話集会を開催しました。タウンミーティングには、組合員をはじめ、三重県市長会、三重県町村会や、三重労働局、三重県経営者協会、三重県中小企業団体中央会、三重県商工会議所連合会、三重県商工会連合会、三重県教育委員会や、高校、大学の学生や関係者など約550人が参加をしま

した。



まずはじめに、連合本部古賀会長より「働くことを軸とする安心社会」の全体像の説明や、課題を提起。引き続き三重大学の内田学長をコーディネーターに、「若年者雇用と働き方」「ワークライフバランス社会」「多様化する雇用形態と働き方」についてパネル討論を行いました。

パネリストには、鈴木英敬三重県知事、佐久間裕之三重県中小企業団体中央会会長、杉浦礼子高田短期大学准教授、村林新吾三重県

立相可高校食物調理科教諭、 古賀伸明連合本部会長が討 論。

村林教授からは「高校生の 就職が難しくなっている状 況でも若者が希望を持てる



よう励まし続ける対策」や、鈴木知事からは自らが取得した育児休暇を振り返り、ワークライフバランスについて「職場の理解を深めるための施策を進めたい」などと、活発な議論が行われました。

また、会場からの質疑を受けた古賀会長は、「正社員・長時間労働で家計を稼ぎ出す働き方がモデルになっている。これを崩す取り組みを進めることで、多様な働き方で多くの人が就労できる環境が生まれる」と提言。

最後に、今回の内容の議論を継続されていくことが大切である ことを再認識し、集会を締めくくりました。

D三重県労福協

〒514-0004 津市栄町 1丁目891 三重県勤労者福祉会館内 TEL 059-225-2855 FAX 059-229-4433 ホームページ http://www.mie-rofkyo.jp

豊かで、公正な社会づくりをめざして。



TEL 059-224-0336 FAX 059-224-4819 ホームページ http://tokai.rokin.or.jp

私たちは、日本でただひとつ。はたらく人のための生活応援バンクです。



〒514-0004 津市栄町4-259-1 TEL 059-227-6167 FAX 059-225-5069 ホーハベージ http://www.zenrosai.coop

全労済は、共済事業をとおして「労働者福祉運動」をサポートします。



〒514-8540 津市栄町1丁目891 三重県勤労者福祉会館内 TEL 059-225-0851 FAX 059-225-0337 ホームページ http://www.mie-jsk.or.jp/

理想の住まいづくりをカタチにする暮らしのパートナー。

労働時間の適正化に関する 要請を受ける

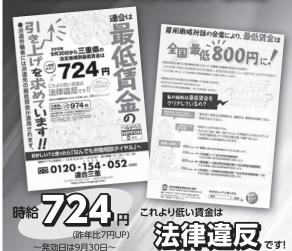


10月23日、三重労働局の平川部長より「労働時間の適正化に関する要請書」を受けました。厚生労働省では「11月は労働時間適正化キャンペーン期間」として、過重労働による健康障害の防止や賃金不払残業の解消に向けて労使に周知啓発を進めています。

連合三重も三重県経営者協会とともに三重労使会議で「ワーク・ライフ・バランス社会の実現に向けた労働時間管理の適正化と不払残業の根絶宣言」を行っています。11月にはチラシを作成して労働時間の適正化やチェック体制の整備、職場風土の醸成、メンタルヘルス対策の実践など、労使共同で取り組みを進めるとともに、ワーク・ライフ・バランス社会をめざしていきます。

また同時に三重労働局から、3年連続で労働災害が増加していることを踏まえて「労働災害減少に向けた緊急要請」も受けました。

三重県最低賃金が改定



【三重県特定(産業別)最低賃金の改定】 2012年12月27日発効予定日

業 種	現時間額	改定時間額	引上額		
ガラス・同製品製造業	780円	788円	+8円		
電線ケーブル製造業	801円	808円	+7円		
洋食器・刃物手道具・金物類製造業	798円	805円	+7円		
電気機械器具製造業	786円	793円	+7円		
輸送用機械器具製造業	822円	829円	+7円		

連合三重"職場から始めよう運動"

職場から始めよう運動とは

連合は、すべての働く者の処遇改善をめざして取り組んでいま す。そのなかで、2010年から展開しているのが、「職場から始めよ う運動」です。

この運動は、労働組合に集まる者として「同じ職場・地域で働く 非正規労働者が抱えている問題を、自らにつながる課題として捉 え、その改善のために何ができるかを考え、具体的なアクションに つなげることを、それぞれの職場から始めていくこと」をめざすも のです。

働くあなたを応援します!

全国一斉年末労働相談キャンペーン

~職場のパワーハラスメントに悩んでいませんか?~

非正規労働者を含むすべての労働者の労働条件の改善 にむけて開設した「労働者サポートセンター」の「何でも労 働相談ダイヤル」には年間350件を超える相談が寄せられ ています。今年も12月11日~12日の2日間全国一斉年末 労働相談を開設します。お気軽にご利用ください。

き 12月11日火~12日水

開設時間 10:00~18:00

開設場所 亀山市文化会館(亀山市東御幸町63)

0120-154-052(フリーダイヤル)



まずは ここからチェック!

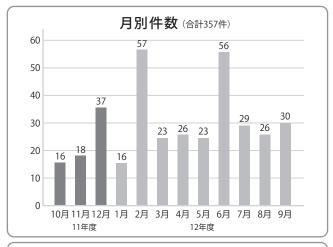
職場で、パート、有期、派遣で 働く労働者の権利は守られて いますか?

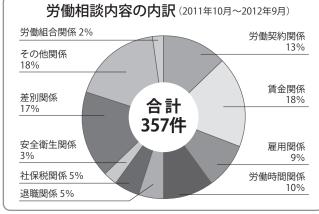
- □労働条件の書面明示、契約更新時の説明
- □労働時間管理、時間外割増率の扱い
- □年次有給休暇の扱い
- □各種手当(通勤手当など)の扱い
- □健康診断、安全衛生、労災補償の扱い
- □福利厚生施設の利用



連合三重労働者サポートセンターに こんな相談が寄せられています!

連合三重・労働者サポートセンター 労働相談ダイヤル 200 0120-154-052





重県の個別労働紛争解決支援制度

解雇、賃金、配転問題など職場を巡るトラブルの解決に、労働相談室&労働委員会が、連係プレーでサポートします。

労働相談室



経験豊かな専門の相談員が、じっくり お話をお伺いし、制度の案内や所轄機 関の紹介など解決に向けたアドバイス をします。

労働委員会



当事者間での解決が難しいとき、公・ 労・使三者構成のあっせん員が、中立・ 公正な立場から調整を行い、円満解決へ のお手伝いをします。

ご利用の際は、労働相談室にご連絡ください。

(津市栄町1丁目891 三重県勤労者福祉会館1階) **2000 120 − 31 − 1018 (フリーダイヤル) TEL 059 − 224 − 3110**